

(事務連絡)

2019年7月11日

国際審判員 各位

公益財団法人 日本卓球協会
ルール・審判委員会
委員長 長谷川敦司

2019年度IUリカレント研修会について

【テーマ】 国際卓球連盟レフェリー・審判委員会 (ITTF URC) 委員長代理 Norman Tang 氏による
英語での審判研修会「国際審判員の英語力と審判技術の向上を目指して」

【日 時】 2019年(令和元年)11月23日(土) 大阪会場
2019年(令和元年)11月24日(日) 大阪会場
2019年(令和元年)11月30日(土) 東京会場 (JR 田町駅周辺)
2019年(令和元年)12月 1日(日) 東京会場 (JR 田町駅周辺)

*いずれの日も、午前午後(9~17時)一日研修となります。(受付が午前9時予定)

*会場は正式に決まり次第、出欠と合わせてご連絡(メールまたはオンライン)予定です

【対象者】 卓球国際審判員資格保有者

【講義内容】

1. 2017~2019 国際卓球ルールの主な変更点(英語、瀬田) 対訳資料配布(事前)
 2. HMOの主な変更点、実技評価の方法、審判員の選考基準等(英語、ITTF URC 委員長代理 Tang 氏) + 日本語による簡単な説明または日本語資料(片山)(当日)
 3. 厄介な問題(knotty problems)(英語、Tang 氏)(+ 長谷川、瀬田、片山)
 4. パラ卓球競技(英語、Tang 氏)
 5. 実践練習
 - ・ハンドシグナル(英語、Tang 氏)(+ 片山、瀬田)
 - ・ラケットコントロール(英語/日本語、長谷川)(+ 瀬田)
- 事前・当日配布資料(参考資料を含む)
 - ・JTТАルール・審判委員会の方針と派遣概要
 - ・パワーポイントのスライド英文資料(Tang 氏の講義資料)
 - ・国際卓球ルールの変更された条文(2017~2019) [英日対訳資料]
 - ・HMOの主な変更点(2019) [英日対訳資料または日本語解説資料]
 - ・審判英語表現集

*7月11日時点の予定となります。今後多少変更になることがあります

以上